

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日 令和3年5月12日(水)

2 開催場所 警察本部大会議室 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

石田委員長 町田委員 高橋委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 警察学校長
警務統括官 運転管理課聴聞官 公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 春の連休期間中における山岳遭難の発生状況について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から、「今回遭難された方で、登山届を提出していたのは何人か。」と質問があり、警察本部から、「9人中1人である。」と回答があった。

また、委員から、「バックカントリースキー中に遭難された方は、どこで遭難したのか。」と質問があり、警察本部から、「入山規制されていない登山道で発見された。」と回答があった。

さらに、委員から、「遭難される方が多いので、こういう事故が起きないように指導啓発していただきたい。」と意見があった。

さらに、委員から、「谷川岳で遭難された女性は、いまだに行方不明となのか。」と質問があり、警察本部から、「女性とは連絡が取れず、現場付近では雪崩も発生しており、上空からの確認ができていない状況である。」と回答があった。

イ 交通人身事故発生状況について(令和3年4月末)【速報値】

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から、「1月に交通死亡事故が多発し、現在はやや落ち着いているが、これから人の動きが増えると交通事故の増加も懸念されるので、悲惨な交通事故が発生しないように交通指導・取締りをお願いしたい。」「自転車のヘルメット着用や横断歩道の一時停止が浸透してきたので、指導を続けていけば、更に交通事故が減少すると思う。」と意見があった。

また、委員から、「高齢者が第1当事者となる交通死亡事故は減少しているのか。」と質問があり、警察本部から、「第1当事者20人のうち8人が65歳以上、うち6人は75歳以上であり、高齢者の割合は減少しているとはいえない。」と回答があった。

(2) 決裁事項

ア 館林警察署における新型コロナウイルス感染者の状況と対応について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

委員から、「感染原因は何か。」と質問があり、警察本部から、「保健所において調査中であるものと承知している。」と回答があった。

また、委員から、「重篤者はいるのか。」と質問があり、警察本部から、「現在のところ、重篤者はいない。」と回答があった。

イ 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について

警察本部から、令和3年2月2日付けで受理した警察職員の職務執行に対する苦情の処理方針について説明があり、決裁した。

ウ 警察署協議会委員の選任及び委嘱について

警察本部から、県下15警察署協議会委員の任期満了に伴う新委員の選任及び委嘱について説明があり、決裁した。

エ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案8件の意見聴取結果及び5件の聴聞結果について説明があり、決裁した。